

公明党市議団の主張が反映されました!!

安心・安全のまちづくり

安全対策の為、ブロック塀の改修等へ補助金が出ます!

通学路や、災害時に緊急輸送道路となる道沿いの既存ブロック塀等の改修工事を行う際に、費用の一部を補助します。補助率は2/3で上限は50万円。事前申請が必要となります。詳細は市役所開発指導課へお問い合わせ下さい。

Tel 930-7743



福祉避難所等を整備します!

大災害が発生した際、帰宅困難者を一時的に受け入れる施設、及び、特別な配慮を必要とする要配慮者を受け入れる福祉避難所を設置し、備蓄品や資機材を整備します。

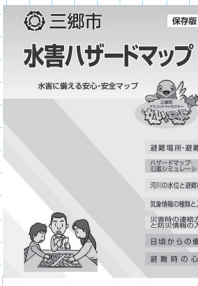
緊急情報を電話の音声で伝達!

全国瞬時警報システム(J-ALERT)からの警報や災害発生時の緊急情報を、事前に登録した電話番号に音声で速やかに伝達する仕組みが新たに作られます。



外国語版「水害ハザードマップ」を作成します!

平成30年度に作成した「水害ハザードマップ」の外国語版(英語・中国語・ベトナム語の予定)を作成し、市のホームページに掲載をします。必要な方はダウンロードして活用することができます。



平成31年度予算決まる!

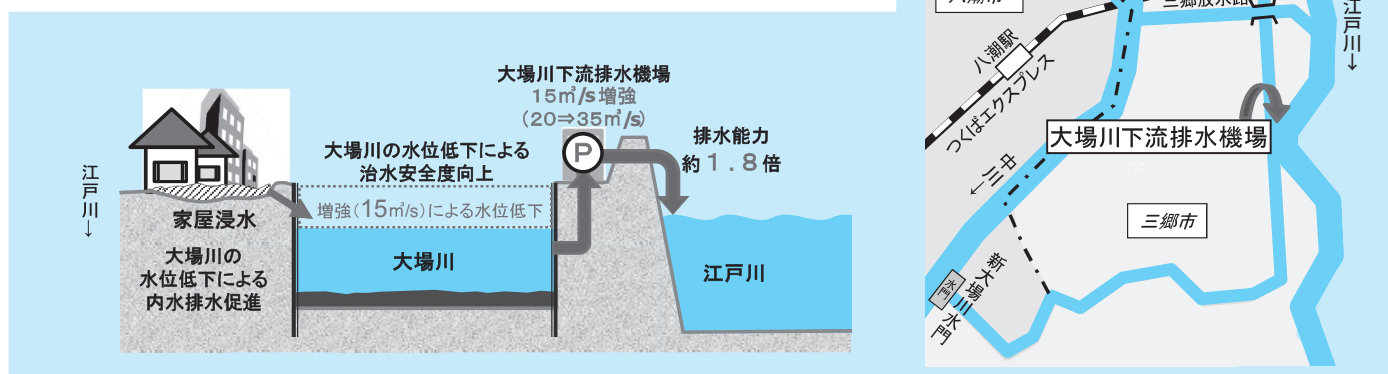
平成31年度の一般会計当初予算は、前年度と比較して39億円、率にして8.5%増加の500億円となり、12年連続増額予算となります。新年度は、「ふるさと三郷 みんながほえむまちづくり」を進めるにあたり、最重点施策事業として「災害に強いまちづくり」「拠点整備」「国際色豊かなまちづくり」の3項目。重点施策事業として「赤ちゃんから高齢者までの健やかライフの充実」「学びとスポーツのまちづくり」「元気な地域づくり」の3項目。以上、最重点及び重点施策事業と位置付けされました。

特に、最重点施策事業として「災害に強いまちづくり」では、老朽化が進む橋りょうの補修、安定した給水を行う為の耐震管の整備、北部第二配水場の電気設備の更新等を行います。次に「拠点整備」では市の南部地域に防災やコミュニティ機能を備えた施設の整備計画が検討されます。次に重点施策事業の「元気な地域づくり」では、三郷北部地区土地区画整理事業の事業化を推進し、工業、流通系の産業誘導を行います。また、「持続可能な農業振興」では、農業経営者・生産者への支援に取り組みます。私ども公明党三郷市議団の数々の市民要望が反映された予算になっております。本年度も更に安全で安心して暮らせる、住み良いまちづくりを全力で推進してまいります。

南部地区の治水対策が大きく前進!

三郷市に降った雨水は各排水路を通じて、大場川に流入し県の排水機場や三郷放水路から、江戸川に排水されます。南部地域は主に、大場川下流排水機場から江戸川に排水していますが、降水量によっては排水が追いつかず、溢れた雨水で道路冠水や住宅への浸水被害が発生します。

近年は予想を上回る豪雨が発生するため、国が管理する江戸川と県が管理する大場川との関係から、国、県、市の三者で治水対策の協議を重ねてきて、本年、県が大場川下流排水機場にポンプ設備を1基増強することが決定しました。付帯設備を含め総工費約20億円で3年の期間をかける事業になり、完成後は排水能力が約1.8倍に向上され、大場川下流域における浸水被害の早期軽減を図ることができ、大きく治水対策が前進をします。



小中学校、屋内運動場・特別教室にエアコン設置!

学校は、児童にとって「学びの場」とすると共に、地域住民にとっては、災害の際に避難所になることから、計画的にエアコンが設置されます。予算には、国からの補助が活用されます。本年度の計画は、下記の通りです。

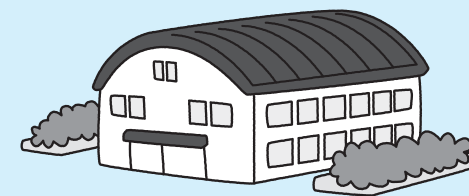
○屋内運動場(体育館)

- ・全中学校
- ・小学校：早稲田小 戸ヶ崎小 高州小 鷹野小 幸房小 立花小 丹後小 瑞木小

※他の小学校11校は、2020年度設置

○特別教室(音楽室、図工室、理科室、家庭科室、技術室(中学のみ))

- ・全中学校
 - ・小学校：戸ヶ崎小 高州小 早稲田小 丹後小 立花小 瑞木小
- ※他の小学校13校は、今後計画的に設置



2019年
春夏号

令和元年5月発行
公明党三郷市議団
三郷市役所(公明党控室)
☎048(953)1111

一般質問 ～3月議会～

離婚後の子どもの 養育支援を！

未来の宝である子どもが、家庭の事情にかかわらず、健やかに育っていける環境がつけられることが重要です。離婚の際には、子どもの幸せを最優先に考え、養育費などの取り決めを行うことが望まれますが、十分な話し合いをしないまま協議離婚をするケースが多く見られます。

そこで、離婚後の子どもの養育支援として、養育費などの取り決めの意義や具体的な方法などの情報提供を行うとともに、相談窓口を設置することについて質問しました。

その他の質問：生産緑地の
2022年問題について



ご遺族支援窓口の 設置を！

本市は街づくりの進展と共に人口が増加しているが、亡くられる方も年々増加傾向にあります。大事な家族や大切な人が亡くなる事は、大変な悲しみです。しかし必ず必要なのが行政などの手続きで、亡くなった人の性別、年齢などによって様々違いがありますが、税金、健康・介護保険関係などの手続きや年金、預貯金、相続などで、住民票、戸籍謄本、など、多くの書類が必要となります。スムーズに手続きが出来る様、総合的な相談窓口として、「ご遺族支援窓口」の設置について質問しました。

その他の質問：公共施設駐車場の交通誘導員の
導入について
：粗大ごみ処理券発行について

子育て支援センターの拡充を！

子育て支援センターは0歳児から3歳児の乳幼児の親子の交流や専門員に相談できる場所で、市内には、中央地区のマニオン内に「にこにこ」と「コビープリスクール・ながとろ」の中に「八木郷支援センター」の2カ所があります。しかしながら現状では手狭で、利用者からも、「行ける時間が年齢で分けられていて自由に行けない」、「上の子と一緒に参加できない」などのご不便の声も伺っています。広さを担保できる新たな施設の開設や、地域の偏りを是正する必要もあります。

部屋の借り上げや、空家の活用なども含めて、子育て支援センターの拡充について質問しました。

その他の質問：防災力強化の取組と防災運動会の開催について



振り込め詐欺等の被害防止に関する条例が制定！

市内において振り込め詐欺及び振り込め類似詐欺の被害が市民生活に悪影響を及ぼしている現状に鑑み、市、市民等及び事業者の責務を明らかにし、当該被害の防止及び被害者を支援するため、必要な事項を定めることにより、安心かつ安全な市民生活の確保に寄与する目的で条例が定められました。県内では、初めての条例制定になりました。相談窓口として、三郷市交通防犯課・消費生活センター、吉川警察署。

公明党市議員



さかまき 宗一
☎955-2772



中野 てるお
☎957-7686



鈴木 しんたろう
☎958-7486



佐藤 むつろう
☎954-1554



なるみ 和美
☎955-7715

▼お気軽に相談はお気軽に!!

平成31年度 主な新規事業

○未就園児等全戸訪問

未就園の児童等で関係機関による安全確認ができない児童を対象とした家庭訪問を実施し、養育環境の把握及び目視による児童の安全確認を行う。

○待機児童対策（認可保育所の新設整備）

待機児童の解消を図るため、認可保育所5施設を新設し、保育事業者に対して施設等整備工事費の補助を行う。

○待機児童対策（幼稚園一時預かり事業補助金）

ライフスタイルや働き方に合わせて選択できるよう、認可保育所等の施設設備以外の待機児童対策の一つとして、幼稚園の一時預かり事業の拡大を推進する。

○待機児童対策（管外施設委託）

すでに管外施設を利用中の児童については、希望により管外施設の継続利用を認める。市内居住者についても管外施設への委託要件を緩和（育休中でも利用できるなど）し、管外施設への委託を進める。

○認知症早期発見・早期対応業務

認知症簡易チェックアプリ等を使って住民の認知症予防・早期発見及び早期対応の普及啓発と個別相談窓口の充実化を図る。また、各地域包括支援センターに配置している認知症地域支援推進員の活動の充実化を図る。

○こころのバリアフリーパンフレット作成

こころのバリアフリーとして、啓発パンフレットを作成することにより、障がいへの理解、対応方法、支援方法等の周知及び啓発を図る。

○多世代交流複合施設基本設計等

北公民館・北児童館・旧たちばな保育所跡地に多世代交流複合施設を建設するにあたり、基本設計の業務委託を行う。

○におどり公園改修

におどり公園屋外ステージスポットライト整備、ケヤキ園路イルミネーション装飾、トイレの改修設計、三郷中央におどりプラザへの園路整備を実施する。



○公有地活用

旧戸ヶ崎保育所及び旧下新田保育所の跡地を活用し、地域コミュニティの拠点となる「場作り」を実施する。

○Wi-Fi 接続システム構築

公共施設において、外国人観光客の誘引に資する Wi-Fi 環境を整備するとともに、一般市民にも活用できる環境を構築する。また、災害発生時においては避難所等に利用される拠点多いことから、非常時には情報取得用の Wi-Fi 拠点として利用できる環境を同時に整備する。

○多言語ユニバーサル情報配信ツール

市が発行している広報紙等の PDF データを多言語に翻訳及び音声読み上げを自動で行うツールを導入する。

○予約図書受取カウンターシステム導入

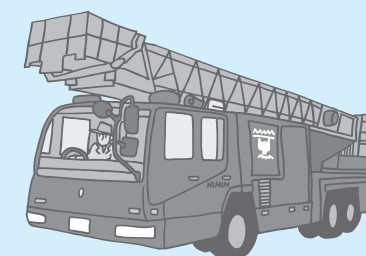
三郷中央におどりプラザに予約図書受取カウンターを開設し、図書貸し出しの利便性向上を図る。

○化学車更新

最新の消火システムなどを装備した車両を導入し、危険物火災はもとより多様化する災害にも対応できる車両に更新する。

○消防団車両更新

地域に密着した消防団の災害対応力向上を図るため、各種災害に対応する資器材等を装備した消防団車両の更新を行う。



○江戸川観光資源創出調査

江戸川河川緊急船着場を中心とした、新たな観光資源の創出を検討し、地域活性化を図る。

○ホストタウンサポーターの推進

市内商店会・商業者を中心にフラッグ掲出を行うなど、サポーターとして、全市的な機運醸成を図る。

○プレミアム付商品券販売

地域における消費を喚起することを目的として、プレミアム付商品券を販売する。

